

## 5. 財団の管理運営、事業の充実を図る事業

---

### (28) 賛助会員

財団の管理、運営及び事業の充実を図るため賛助会員制度を設けました。  
会員の特典として、機関誌「ニュースレターくまもと」の送付、事業団主催一部講座の受講料割引、辛島公園地下駐車場利用割引、国際交流会館併設駐車場利用割引、事業団オリジナル「くまモンカードケース」の進呈、賛助会員限定メールマガジンの配信などを行いました。

内容：〈会費〉個人 2,000 円／団体 10,000 円

平成 24 年度実績： 収入計 966,000 円（個人 316 人、団体 30 団体）

## 6. 共催事業

---

### (29) 熊本市青少年交流事業

熊本市が中高生などを対象に、青少年教育の一環として海外の友好姉妹都市である、中国・桂林市並びに、ドイツ・ハイデルベルク市間との相互交流プログラムの実施にあたり、事前、事後研修会の内容への助言や資料作成、参加団員の選考員の派遣、会場の提供などを実施しました。

#### ①熊本市・桂林市高校生交流事業（受入）

事前研修 1 7月14日 9:00～16:00 3F 国際会議室  
事前研修 2 7月22日 9:00～16:00 3F 国際会議室  
〈受入期間 7月31日～8月3日〉  
事後研修 8月16日 9:00～12:00 3F 国際会議室

#### ②熊本市・ハイデルベルク市青少年交流事業（派遣）

事前研修 1 7月1日 9:00～16:00 3F 国際会議室  
事前研修 2 7月7日 9:00～16:00 3F 研修室 1  
事前研修 3 7月22日 9:00～16:00 4F 第2会議室  
〈派遣期間 7月31日～8月9日〉  
事後研修 8月17日 9:00～16:00 3F 国際会議室

## 7. 受託事業

### (30) フェアトレードに関する市民への広報、啓発事業

平成 23 年 6 月 4 日、熊本市がフェアトレードシティの認定されたことを広く市民に周知、啓発することを目的にフェアトレードを分かりやすく紹介したリーフレットを昨年に引き続き作成しました。また、今後のフェアトレード活動を担う若者（高校生・大学生）によるフェアトレード啓発セミナー「フェアトレードかたらん会！」を開催しました。

#### ①フェアトレードを紹介するリーフレット

（作成数） 3,000 部

（配布先） 熊本市

（協力者） フェアトレードシティくまもと推進委員会

#### ②フェアトレード啓発セミナー「フェアトレードかたらん会！」

日 時：平成 25 年 3 月 23 日（土） 13:00 ～ 16:00

NGO 協働 SAKURA 祭に於いて開催

場 所：国際交流会館 2F 交流ラウンジ

参加人数：36 人

協 力：ボランティアワークキャンプ フェアトレード分科会

くまとれネットワーク

スチューデントカフェはちどり



### (31) 「アジアンホリデー in くまもと」アジアンマーケット及びアジアビジネスセミナーの企画運営

熊本市が東アジア戦略を掲げ、アジアから選ばれる都市を目指すと共に、市民にアジアの関心を高めてもらうため、アジアの国や地域の文化や風習を紹介するマーケット（市場）の再現と、アジアへ進出する企業が増加する中、アジアのビジネスに関するセミナーの 2 事業を実施しました。

#### ①アジアンマーケット

アジアの市場を再現するべく模擬店を出店し、アジアを紹介すると共にアジア関連のグルメやバザーを行いました。

日 時：平成 24 年 10 月 6 日（土）、7 日（日） 11:00 ～ 16:00

場 所：国際交流会館前の市道

参加団体：10 団体（8 カ国の国や地域）

参加人数：延べ 8,000 人



## ②アジアビジネスセミナー

日 時：平成 24 年 10 月 19 日（金） 14:00 ～ 17:30

場 所：国際交流会館 4F 第 3 会議室

参加費：無料

参加人数：62 人

内 容：＜一部＞アジアのめまぐるしい経済成長の現実

講師：駐日インドネシア大使館公使参事官

バンバン・スハルト 氏

駐日ベトナム大使館公使参事官

チャン レー ティエン 氏

駐日ラオス大使館公使参事官及び代理大使

ブンナム チュアンホム 氏



＜二部＞BOP ビジネス事例紹介

講師：株式会社 Zero-Moz Japan 代表取締役

岩下 智明 氏

＜三部＞専門家による事業紹介

講師：JETRO 途上国貿易開発課 小濱 和彦 氏

JICA 九州 市民参加・民間連携アドバイザー 水落 俊一 氏

アジア法務サポートセンター代表理事 千葉 康博 氏